

1 月別気象概況（令和4（2022）年1月～12月）

福岡管区気象台

（1）1月の気象概況

上旬：期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かった 「多照」

- ・期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、中頃と終わりに低気圧や気圧の谷の影響で雨や曇りの日があった。
- ・気温は、期間の前半は平年を下回り、後半は平年を上回る日が多かった。降水量は平年より少なく、日照時間は平年よりかなり多かった。
- ・県内各地の旬平均気温は、4.3～7.3℃（平年差 -0.8～0.2℃）と平年並で平年より低い地点もあった。旬降水量は、0.5～5.5mm（平年比 2～31%）と平年より少ない地点が多かった。旬日照時間は、平年比 148～173%と平年よりかなり多かった。

中旬：気圧の谷や寒気の影響で天気は数日の周期で変化した

12日から13日にかけて「大雪に関する福岡県気象情報」を発表

- ・高気圧と気圧の谷や寒気の影響を交互に受け天気は数日の周期で変化した。13日は冬型の気圧配置が強まり上空に強い寒気が流れ込んだため、福岡では雷やあられを、飯塚では雪を観測した。20日も寒気の影響を受け、福岡では雷を伴ったみぞれやあられを、飯塚ではみぞれや雪を観測した。
- ・気温は、期間を通して平年を下回る日が多かった。降水量は平年を下回り、日照時間は平年を上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、2.3～5.6℃（平年差 -1.9～-0.9℃）と平年より低くかなり低い地点も多かった。旬降水量は、2.5～17.0mm（平年比 13～59%）と平年より少ない地点が多くかなり少ない地点もあった。旬日照時間は、平年比 121～147%と平年より多くかなり多い地点もあった。

下旬：気圧の谷や寒気の影響で天気は数日の周期で変化した

- ・高気圧と低気圧や寒気の影響で、天気は数日の周期で変化した。23日は東

シナ海から九州南部に伸びた前線や気圧の谷の影響で雨となり、各地とも雨となり 17.5～44.0mm の降水量を観測した。

- ・気温は、期間を通して平年を上回った。降水量は平年並、日照時間は平年を上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、5.2～7.7℃（平年差 0.3～2.1℃）と平年より高かった。旬降水量は、19.0～ 45.0mm（平年比 46～ 226%）で平年並か平年より多く、旬日照時間は、平年比 104～144%と平年より多かった。

(2) 2月の気象概況

上旬：高気圧に覆われたが、前線や低気圧の影響で天気は数日の周期で変化した
「少雨」

4日から5日にかけて「大雪に関する福岡県気象情報」を発表

- ・高気圧と低気圧、前線や寒気の影響で、天気は数日の周期で変化した。3日は東シナ海から九州南部に伸びた前線、8日は九州の南を通過した低気圧の影響で雨となり、5日は寒気の影響で雪を観測した。
- ・気温は、期間を通して平年を下回った。降水量はかなり少なく、日照時間は平年を下回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、3.4～6.2℃（平年差 -1.1～-0.4℃）と平年より低かった。旬降水量は、0.0～4.5mm（平年比 00～25%）で平年よりかなり少なく、旬日照時間は、平年比 74～97%と平年より少なかった。

中旬：低気圧や気圧の谷及び寒気の影響で曇りや雨の日が多かった

15日から17日にかけて「大雪に関する福岡県気象情報」を発表

- ・期間を通して低気圧や気圧の谷及び寒気の影響で曇りや雨の日が多く、期間の後半は雪やみぞれを観測した日があった。
- ・気温は、期間の前半は平年を上回ったが、後半は平年を下回り大きく下回った日があった。降水量は平年を下回り、日照時間は平年を上回った地点が多かった。
- ・県内各地の旬平均気温は、3.9～6.5℃（平年差 -1.7～-1.0℃）と平年より低かった。旬降水量は、15.0～32.0mm（平年比 58～92%）と平年並、旬日照時間は、平年比 81～110%と概ね平年並であった。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かった 「少雨」「多照」

- ・期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、一時的な寒気の流入による曇りの日もあった。
- ・気温は、期間の前半は平年を下回ったが、後半は平年並の日があった。降水量は、期間内にほとんど降水がなく、県内全地点で平年をかなり下回っ

- た。日照時間は、県内全地点で平年をかなり上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、 $3.0\sim 6.3^{\circ}\text{C}$ （平年差 $-3.9\sim -2.0^{\circ}\text{C}$ ）と平年より低く、かなり低い地点もあった。旬降水量は、県内全地点で 0.0mm （平年比 0% ）と平年よりかなり少なく、旬日照時間は、平年比 $146\sim 172\%$ と平年よりかなり多かった。

(3) 3月の気象概況

上旬：期間のはじめに前線や湿った空気の影響で雨の日があったが、その後は高気圧に覆われて晴れた日が多かった 「少雨」「多照」

- ・期間を通して高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、1日は前線や湿った空気の影響で雨の日もあった。
- ・気温は、期間を通して平年並だった。降水量は、県内全地点で平年をかなり下回った。日照時間は、県内全地点で平年をかなり上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、6.5～9.8℃（平年差 -0.8～0.4℃）と平年並となった。旬降水量は、県内全地点で0.5～10.5mm（平年比 1～28%）と平年よりかなり少なく、旬日照時間は、平年比 142～181%と平年よりかなり多かった。

中旬：期間の中頃に晴れの日があったが、湿った空気や前線及び低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった 「高温」

17日は、福岡で「そめいよしの」の開花を観測（平年より5日早く、昨年より5日遅い）

13日は八幡と博多で、14日は添田と朝倉で「日最低気温の高い方から」の3月の極値を更新

16日は飯塚で「日最高気温の高い方から」の3月の極値を更新

- ・期間を通して湿った空気や前線及び低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。期間の中頃にかけて暖かい空気に覆われたため気温が上がり最高気温が25℃以上の夏日となった地点があった。期間の終わりには寒気の影響を受けたため気温が下がり、寒暖の差が大きかった。
- ・気温は、期間の中頃にかけて平年を大きく上回り、終わりは下回った。降水量は、平年を上回った地点が多かった。日照時間は、平年を下回った地点が多かった。
- ・県内各地の旬平均気温は、12.2～14.7℃（平年差 2.4～4.5℃）と平年よりかなり高かった。旬降水量は、32.5～58.0mm（平年比 87～184%）と平年より多い地点が多く、旬日照時間は、平年比 71～98%と平年より少ない地点が多かった。

下旬：期間を通して、湿った空気や前線及び低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった

27日は、福岡で「そめいよしの」の満開を観測（平年より4日早く、昨年より5日遅い）

26日は博多と前原で「日最大風速・風向」「日最大瞬間風速・風向」の3月の極値を更新

- ・期間を通して湿った空気や前線及び低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった。期間の後半は南からの暖かい空気の影響で気温が上がった。
- ・気温は、期間の前半は平年を下回り、後半は平年を上回った、降水量は平年を上回った。日照時間は、平年を下回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、11.5～13.5℃（平年差 1.1～1.8℃）と平年より高かった。旬降水量は、40.0～91.0mm（平年比 95～205%）と平年より多く、旬日照時間は、平年比 61～80%と平年より少なかった。

(4) 4月の気象概況

上旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かった 「少雨」「多照」

3日は博多で「日最低気温の低い方から」の4月の極値を更新

- ・期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、期間のはじめに気圧の谷や寒気の影響により曇った所もあった。
- ・気温は、期間の前半は平年を大きく下回り、後半は概ね平年を上回り大きく上回る日もあった。降水量は平年を大きく下回り、日照時間は平年を大きく上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、11.7～14.3℃（平年差 -0.6～0.6℃）と平年並の地点が多かった。旬降水量は、すべての地点で0.0mm（平年比 0%）と平年よりかなり少なかった。旬日照時間は、平年比 175～187%とかなり多かった。

中旬：期間の前半は曇りや雨の日があったが、後半は晴れた日が多かった

- ・期間の前半は気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多く 14日から15日は雨となった。後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。
- ・気温は、期間の前半と後半は平年を上回り大きく上回る日もあった、中頃は平年を下回り大きく下回る日もあった。降水量は平年並か平年を下回り、日照時間は平年並だった。
- ・県内各地の旬平均気温は、14.5～16.8℃（平年差 0.7～1.6℃）と平年より高い地点が多かった。旬降水量は、21.0mm～65.5mm（平年比 45～183%）と平年並か平年より少なかった。旬日照時間は、平年比 88～105%と平年並だった。

下旬：天気は数日の周期で変化 晴れの日もあったが前線や低気圧の影響を受けた日が多かった 「高温」

26日は黒木で「日最大1時間降水量」、29日は柳川で「日最大1時間降水量」、朝倉で「日最大瞬間風速・風向」の4月の極値を更新

- ・期間を通して曇りや雨の日が多く 26 日と 29 日は低気圧や前線の影響で 1 時間に降水量が 30mm を超えた所があった。また、29 日は突風が吹いた所があった。
- ・気温は、期間の終わり頃は平年を下回ったが平年を大きく上回った。降水量は平年を上回り、平年を大きく上回る所もあった。日照時間は平年を下回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、16.7～18.6℃（平年差 1.3～2.0℃）と平年よりかなり高かった。旬降水量は、62.0mm～148.0mm（平年比 128～265%）と平年より多いかかなり多かった。旬日照時間は、平年比 67～85%と平年より少なかった。

(5) 5月の気象概況

上旬：高気圧に覆われて概ね晴れた日が多かったが、気圧の谷や湿った空気の影
響で曇りや雨となった日があった

- ・期間を通して高気圧に覆われて概ね晴れた日が多かったが、気圧の谷や湿った空気の影
響で曇り、弱い雨が降った所があった。
- ・気温は、期間の前半は平年を下回ったが後半は平年並となった。降水量は
平年を大きく下回り、日照時間は平年を上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、16.8～19.1℃（平年差 -0.7～0.2℃）と平年並
か平年より低かった。旬降水量は、0.0mm～23.5mm（平年比 0～58%）と平
年よりかなり少ない所が多かった。旬日照時間は、平年比 105～136%と平
年より多かった。

中旬：期間の前半は低気圧や前線の影響で雨の日が多かったが、後半は高気圧に
覆われて晴れる日が多かった

- ・期間の前半は低気圧や前線、気圧の谷の影響で雨や曇りの日が多かった。
期間の後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。
- ・気温は、期間の前半は平年を下回ったが後半は平年並となった。降水量は
平年並で、日照時間は平年を下回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、17.9～19.9℃（平年差 -0.4～0.2℃）と平年並
だった。旬降水量は、8.0mm～102.5mm（平年比 37～145%）と平年並の地
点が多かったが平年より多い地点もあった。旬日照時間は、平年比 62～
74%と平年より少なかった。

下旬：期間の終り頃に雨の日があったが、高気圧に覆われて晴れた日が多かった

- ・期間の終り頃に前線や気圧の谷の影響で雨の日があったが、期間を通し
て高気圧に覆われて晴れた日が多かった。
- ・気温は、平年並の日もあったが、平年を上回った。降水量は平年より少な
く、日照時間は平年を上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、20.8～22.9℃（平年差 0.8～2.3℃）と平年より

かなり高いか高かった。旬降水量は、2.5～24.5mm（平年比 8～94%）と平年より少ない地点が多かった。旬日照時間は、平年比 109～134%と平年より多い地点が多かった。

(6) 6月の気象概況

上旬：期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かった、中頃は低気圧や前線の影響で雨となった 「多照」

5日は空港北町で「日最大瞬間風速・風向」の6月の極値を更新

- ・期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かった。中頃には低気圧や前線の影響で雨となり、5日は日降水量が30mmを超える地点が多く、最も多い地点では91.0mmを観測した。また、日最大瞬間風速が10m/sを超えた地点が多かった。
- ・気温は、期間の前半は平年を上回ったが中頃は平年を下回り平年並となった。降水量は平年より多く、日照時間は平年よりかなり多かった。
- ・県内各地の旬平均気温は、20.4～23.0℃（平年差 -0.5～0.3℃）と平年並となった。旬降水量は、32.5～104.5mm（平年比 69～243%）と平年並か多くなった。旬日照時間は、平年比 135～149%と平年よりかなり多くなった。

中旬：期間中は梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われて晴れた日もあった

11日ごろに九州北部地方は梅雨入り（平年比 7日遅い・昨年比 31日遅い）

20日は「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

- ・梅雨前線や14日に九州南部付近を通過した低気圧、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われて晴れた日もあった。
- ・気温は、期間の前半は平年を下回ったが中頃からは平年を上回った。降水量は平年より少なく、日照時間は平年並だった。
- ・県内各地の旬平均気温は、22.3～23.9℃（平年差 0.0～0.8℃）と概ね平年並となった。旬降水量は、16.5～65.5mm（平年比 22～53%）と平年より少なかった。旬日照時間は、平年比 69～98%と平年並だった。

下旬：梅雨前線や暖かく湿った空気、低気圧の影響で曇りや雨の日が多かった 「高温」

28日ごろに九州北部地方は梅雨明け（平年比 21日早い・昨年比 15日

早い)

21日、24日、26日は「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

24日、25日は「大雨と落雷及び突風に関する福岡県気象情報」を発表

23日は空港北町、27日は八幡、29日は前原、30日は宗像、飯塚で「日最高気温の高い方から」の6月の極値を更新

24日は博多、空港北町、25日は行橋で「日最大瞬間風速・風向」の6月の極値を更新

27日は八幡で「日最低気温の高い方から」の6月の極値を更新

八幡、前原で「月平均気温の高い方から」の6月の極値を更新

- ・期間の終わりは高気圧に覆われて晴れたが、期間を通して梅雨前線や暖かく湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、21日は梅雨前線や低気圧の影響、25日は梅雨前線や暖かく湿った空気の影響でまとまった雨となった。
- ・気温は、期間を通して平年をかなり上回った。降水量は平年を下回り、日照時間は平年を上回りかなり上回った所も多かった。
- ・県内各地の旬平均気温は、25.7～28.5℃（平年差 2.3～4.4℃）と平年よりかなり高かった。旬降水量は、8.0～151.0mm（平年比 28～80%）と平年より少なかった。旬日照時間は、平年比 146～216%と平年より多く、かなり多い地点も多かった。

(7) 7月の気象概況

上旬：台風第4号や気圧の谷、暖かく湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった 「高温」

4日から5日にかけて「令和4年台風第4号に関する福岡県気象情報」を
発表

8日から9日にかけて「大雨に関する福岡県気象情報」を発表

5日は 大牟田で「日最大1時間降水量」と「日最大10分間降水量」の
7月の極値を更新

- ・期間中は高気圧に覆われて晴れた日もあったが、台風第4号や気圧の谷、暖かく湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、5日は筑後地方を中心にまとまった雨量となり、大牟田の日合計は128.0mmとなった
- ・気温は期間を通して平年をかなり上回った。降水量は平年を下回る所が多く、日照時間は平年を上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は、27.0～29.1℃（平年差 2.1～3.2℃）と平年よりかなり高かった。旬降水量は、1.5～191.5mm（平年比 5～99%）と平年並みの所もあったが平年より少なかった。旬日照時間は、平年比 116～159%と平年より多かった。

中旬：低気圧や前線、暖かく湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった

13日から16日と17日から19日にかけて「大雨と落雷及び突風に関する
福岡県気象情報」を発表

19日は「顕著な大雨に関する福岡県気象情報」を発表

20日は「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

- ・期間を通して低気圧や前線、暖かく湿った空気の影響で曇りや雨が多く大雨となった日もあった。18日午後から19日午前中にかけて低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となった。県内では線状降水帯による非常に激しい雨が降り大雨となった。18日から19日の降水量は小呂島で209.5mm、英彦山で202.5mm、久留米と大牟田で192.5mmを観測した。
- ・気温は期間の前半は平年を上回ったが後半は平年並となった。降水量は平年を上回る所が多く、日照時間は平年を下回った。

- ・県内各地の旬平均気温は 26.1～28.2℃（平年差 0.1～1.1℃）と平年並となった。旬降水量は 70.0～235.5mm（平年比 68～189%）と平年並か平年より多くなった。旬日照時間は、平年比 32～78%と平年より少なくなった。

下旬：期間を通して、高気圧に覆われたが前線や湿った空気、強い日射の影響を受けた

21日は「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

28日は宗像で、29日は前原で「日最高気温の高い方から」の7月の極値を更新

- ・期間を通して、高気圧に覆われ晴れた日が多かったが前線や湿った空気、強い日射の影響で曇りや雨が降った所があった。また、多くの地点で猛暑日を観測した日があった。
- ・気温は期間の前半は平年を下回ったが後半は平年を上回る所が多かった。降水量は平年を下回り、日照時間は平年並か平年を下回った。
- ・県内各地の旬平均気温は 27.1～29.4℃（平年差 0.2～1.0℃）と平年並となった。旬降水量は 0.0～44.5mm（平年比 0～49%）と平年より少なかった。旬日照時間は、平年比 68～109%と平年並か平年より少なかった。

(8) 8月の気象概況

上旬：期間を通して、高気圧に覆われたが気圧の谷や湿った空気、強い日射の影響を受けた

1日は前原で「日最低気温の高い方から」の年の極値と8月の極値を更新

- ・期間を通して、高気圧に覆われ晴れた日が多かったが気圧の谷や湿った空気、強い日射の影響で曇りや雨が降った所があった。また、多くの地点で猛暑日を観測した日があった。
- ・気温は期間を通して平年を上回りの前半は平年をかなり上回った所が多かった。降水量は平年並か平年を下回り、日照時間は平年並だった。
- ・県内各地の旬平均気温は 28.3～31.2℃（平年差 0.6～2.4℃）と平年より高く平年よりかなり高い所が多かった。旬降水量は 0.5～48.0mm（平年比 1～173%）と平年並か平年より少なかった。旬日照時間は、平年比 101～136%と平年並だった。

中旬：気圧の谷や暖かく湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、前線の影響で大雨となった日もあった

12日から13日にかけては「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表
15日から18日にかけては「落雷と突風に関する福岡県気象情報」と「大雨と落雷及び突風に関する福岡県気象情報」を発表

20日は「落雷と突風に関する福岡県気象情報」と「大雨と落雷及び突風に関する福岡県気象情報」を発表

- ・期間を通して、気圧の谷や暖かく湿った空気の影響で曇りや雨となった。16日から18日にかけては前線の影響で雷を伴い、大雨となった所があった。また、期間の前半には多くの地点で猛暑日を観測した。
- ・気温は期間の前半は平年を上回り、後半は平年を下回る日があった。降水量は期間の後半にまとまった雨量があり平年を上回り、日照時間は平年を下回った。
- ・県内各地の旬平均気温は 27.2～30.0℃（平年差 -0.2～1.6℃）と平年より高い所が多かった。旬降水量は 76.5～277.0mm（平年比 123～374%）と平年より多い所が多かった。旬日照時間は平年比 49～85%と平年より少なかった。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、21日と24日は低気圧や気圧の谷の影響で大雨となった

21日は「大雨と落雷及び突風に関する福岡県気象情報」を発表

24日から25日にかけて「大雨に関する福岡県気象情報」を発表

21日は早良脇山で「日最大1時間降水量」の年の極値と8月の極値を更新

24日は朝倉で「日最大1時間降水量」の8月の極値を更新

- ・期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、期間の前半には低気圧や気圧の谷、暖かく湿った空気の影響で大雨となった日があった。21日は気圧の谷や暖かく湿った空気の影響、24日は低気圧や暖かく湿った空気の影響で、所により雷を伴った大雨となった。日降水量は、21日に福岡で125.5mm、早良脇山で114.5mm、24日に朝倉で123.0mmを観測した。
- ・気温は期間のはじめと終わり頃は平年を上回り、中頃は平年を下回る日があった。降水量は期間の前半にまとまった雨量があり平年並か平年を上回り、日照時間は平年並となった。
- ・県内各地の旬平均気温は26.1～28.2℃（平年差0.1～0.7℃）と平年並か平年より高くなった。旬降水量は7.5～178.0mm（平年比46～186%）と平年並か平年より多くなった。旬日照時間は平年比97～129%と平年並となった。

(9) 9月の気象概況

上旬：期間の前半は前線や台風第11号の影響で雨や曇りの日が多く、後半は高気圧に覆われて晴れた日が多かった

1日から3日にかけて「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表

3日から6日にかけて「令和4年台風第11号に関する福岡県気象情報」を発表

1日は宗像で「日最大10分間降水量」の9月の極値を更新

5日は博多で「日最低気温の高い方から」の9月の極値を更新

・期間の前半は前線や台風第11号、暖かく湿った空気の影響で大雨となった。1日から2日にかけては前線や暖かく湿った空気の影響で所により雷を伴った強い雨や激しい雨となり、日最大1時間降水量が1日に宗像で32.5mm、2日に前原で33.0mmを観測した。

また、6日は台風第11号が東シナ海を北上し対馬海峡を通過して日本海に進んだ。このため、平均風速が15m/s以上の強い風となった所があり、日最大瞬間風速が福岡で33.2m/s(南)、博多で32.4m/s(南南東)を観測した。

・気温は期間の中頃に平年を上回る日があったが、はじめと終わりは平年並か平年を下回った。降水量は平年並か平年より少ない地点が多かったが、宗像や前原など平年を大きく上回った地点もあった。日照時間はすべての地点で平年を下回った。

・県内各地の旬平均気温は24.5~26.5℃(平年差-0.1~0.4℃)と平年並だった。旬降水量は15.5~126.0mm(平年比28~194%)と平年並か平年より少ない地点が多かった。旬日照時間は平年比66~86%と平年より少なかった。

中旬：期間の中頃にかけては晴れた日が多かった、終わりは台風第14号の影響で大荒れの天気となった 「高温」

16日から19日にかけて「令和4年台風第14号に関する福岡県気象情報」を発表

14日は大牟田、15日は久留米で「日最低気温の高い方から」の9月の極値を更新

18日は添田で「日降水量」の9月の極値を更新

18日は宗像で「日最大瞬間風速・風向」の年の極値と9月の極値を更新
18日は行橋、19日は空港北町で「日最大瞬間風速・風向」の9月の極値を更新

- ・期間の中頃にかけては高気圧に覆われて晴れた日が多かったが湿った空気や日射の影響で雲が多く、雨が降った日もあった。
18日から19日にかけて台風第14号が九州を縦断し大荒れの天気となった。日降水量は18日に添田で347.0mm、英彦山で205.0mm、19日に英彦山で161.0mm、東谷で130.5mmを観測した。
また、日最大瞬間風速は18日に宗像で29.3m/s（東北東）、前原で28.6m/s（北東）、19日に空港北町で30.3m/s（東）、福岡で28.7m/s（北）を観測した。
- ・気温は期間を通して平年をかなり上回った。降水量は期間の終わりにまとまった降水があり平年を上回り、平年をかなり上回った所もあった。日照時間は平年並となった。
- ・県内各地の旬平均気温は25.1～27.7℃（平年差 2.2～3.1℃）と平年よりかなり高かった。旬降水量は52.0～424.0mm（平年比 124～721%）と平年より多いか平年よりかなり多かった。旬日照時間は平年比 94～121%と概ね平年並だった。

下旬：気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった

27日は「大雨に関する福岡県気象情報」を発表

27日は朝倉、英彦山で「日最大10分間降水量」の9月の極値を更新、英彦山は年の極値も更新

- ・期間を通して気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、27日は非常に激しい雨となった所があり日降水量は英彦山で90.0mm、朝倉で81.0mmを観測した。
- ・気温は期間を通して平年並となった。降水量は期間の中頃にまとまった降水があり平年並か平年を上回った。日照時間は平年並か平年を下回った。
- ・県内各地の旬平均気温は20.9～23.3℃（平年差 -0.5～0.5℃）と平年並となった。旬降水量は5.5～95.0mm（平年比 47～166%）と平年並か平年より多かった。旬日照時間は平年比 75～99%と平年並か平年より少なかった。

(10) 10月の気象概況

上旬：期間のはじめは高気圧に覆われて晴れたが、前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かった

4日は空港北町、行橋で「日最高気温の高い方」、耳納山で「日最大1時間降水量」の10月の極値を更新

- ・期間のはじめは高気圧に覆われて晴れたが、前線や気圧の谷、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。
- ・気温は期間の前半は平年を上回り、後半は平年を下回った。降水量は平年並か平年を上回った。日照時間は期間の前半は平年を上回り、後半は平年を下回った。
- ・県内各地の旬平均気温は19.5～22.0℃（平年差 -0.3～0.8℃）と平年並か平年より高くなった。旬降水量は19.5～70.5mm（平年比 75～186%）と平年並か平年より多かった。旬日照時間は平年比 84～104%と平年並か平年より少なかった。

中旬：期間を通して高気圧に覆われたが、前線や気圧の谷、寒気の影響を受けた日があった

- ・期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、前線や気圧の谷、寒気の影響で曇りで雨が降った所もあった。
- ・気温は期間の中頃は平年を上回り、前半と後半は平年を下回った。降水量は平年並か平年を下回り、かなり下回った所もあった。日照時間は平年並か平年を上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は16.2～19.3℃（平年差 -1.1～-0.4℃）と平年並か平年より低く、かなり低い所もあった。旬降水量は0.0～19.0mm（平年比 0～70%）と平年並か平年より少なく、かなり少ない所もあった。旬日照時間は平年比 106～126%と平年並か平年より多かった。

下旬：期間を通して高気圧に覆われたが、期間の中頃に寒気の影響を受けた日があった 「多照」

24日から25日にかけて「落雷と突風及び降ひょうに関する福岡県気象情

報」を発表

- ・期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、期間の中頃に寒気の影響で曇り、雨が降った所もあった。
- ・気温は期間のはじめに平年を上回ったが、それ以降は平年並みか平年を下回った。降水量は平年並みか平年を下回り、かなり下回った所もあった。日照時間は平年をかなり上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は 14.6～17.6℃（平年差 -0.8～0.3℃）と平年並みか平年より低かった。旬降水量は 0.5～26.0mm（平年比 2～67%）と平年並みか平年より少なく、かなり少ない所もあった。旬日照時間は平年比 136～144%と平年よりかなり多かった。

(1 1) 11 月の気象概況

上旬：高気圧に覆われて晴れた日が多かった 「少雨」「多照」

- ・期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多かった。
- ・気温は期間の中頃に平年を下回ったが、概ね平年並となった。降水量は平年をかなり下回った。日照時間は平年をかなり上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は 13.1～16.0℃（平年差 -1.4～0.4℃）と平年並か平年より低くなった。旬降水量は各地とも 0.0mm（平年比 0%）と平年よりかなり少なかった。旬日照時間は平年比 137～168%と平年よりかなり多かった。

中旬：高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、期間のはじめと終りには低気圧の影響で雨が降った

12日から13日にかけて「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表
12日は博多で「日最高気温の高い方から」の11月の極値を更新

- ・高気圧に覆われた日が多かったが、期間のはじめと終わりには低気圧の影響を受けた。
- ・気温は期間の中頃に平年並となったが平年を上回った。降水量は平年を下回った。日照時間は平年を上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は 14.2～16.5℃（平年差 1.7～3.0℃）と平年より高くなった。旬降水量は 1.0～10.5mm（平年比 3～36%）と平年より少なくなった。旬日照時間は平年比 112～142%と平年より多かった。

下旬：期間のはじめと終わりに低気圧や前線が通過し、中頃は高気圧に覆われて夏日となった日があった 「高温」

28日から29日にかけて「落雷と突風に関する福岡県気象情報」を発表
30日は添田で「日最大瞬間風速・風向」の11月の極値を更新

- ・期間のはじめと終わりに低気圧や前線の影響で曇りや雨の日があった。期間の中頃は高気圧に覆われて晴れる日が多く、28日は夏日となった所があった。

- ・気温は期間を通して平年を上回り、平年をかなり上回った。降水量と日照時間は平年並か平年を上回った。
- ・県内各地の旬平均気温は 13.1～16.1℃（平年差 3.1～4.0℃）と平年よりかなり高かった。旬降水量は各地とも 16.0～47.0mm（平年比 61～156%）と平年並か平年より多かった。旬日照時間は平年比 97～123%と平年並か平年より多かった。

(12) 12月の気象概況

上旬：天気は短い周期で変化 寒気や気圧の谷の影響を受ける日が多かった
「少雨」

- ・天気は短い周期で変化した。寒気や気圧の谷の影響で曇りの日が多かった。
- ・気温は期間の中頃にかけて平年を下回った。降水量は平年をかなり下回った。日照時間は平年並だった。
- ・県内各地の旬平均気温は 7.0～9.8℃（平年差 -1.2～-0.3℃）と平年より低くなった。旬降水量は各地とも 0.0～4.5mm（平年比 2～15%）と平年よりかなり少なかった。旬日照時間は平年比 81～124%と平年並だった。

中旬：気圧の谷や寒気の影響を受ける日が多く、期間の終わりには強い寒気の影響で雪となった

16日から19日にかけて「大雪に関する福岡県気象情報」を発表

14日に福岡で初雪（平年より4日早い、昨年より3日早い）を観測

17日に福岡で脊振山の初冠雪（平年より7日遅い、昨年より1日早い）を観測

- ・天気は気圧の谷や寒気の影響で曇りの日が多く、雨や雪が降った日もあった。
- ・気温は期間のはじめは平年を上回ったがその後は平年を下回った。降水量は平年並か平年を下回った。日照時間は平年並か平年を下回った。
- ・県内各地の旬平均気温は 4.6～7.6℃（平年差 -1.5～-0.7℃）と平年より低くなった。旬降水量は 4.0～24.0mm（平年比 27～118%）と平年並か平年より少なかった。旬日照時間は平年比 66～109%と平年並か平年より少なかった。

下旬：気圧の谷や寒気の影響を受ける日が多く、期間の前半には強い寒気の影響で雪となった 「低温」

21日から23日にかけて「暴風雪と大雪に関する福岡県気象情報」を発表

24日は「大雪に関する福岡県気象情報」を発表

23日は、博多で「日最大瞬間風速・風向」の12月の極値を更新

空港北町で「月降水量の少ない方から」の12月の極値を更新

- ・期間の前半は、低気圧や強い寒気の影響で雨や雪が降り、23日から24日にかけて積雪したところがあった。
- ・気温は期間をとおしても平年よりかなり低く特に前半が低かった。降水量は平年並だった。日照時間は平年並だった。
- ・県内各地の旬平均気温は2.8～6.2℃（平年差 -2.6～-1.7℃）と平年よりかなり低かった。旬降水量は7.0～38.5mm（平年比 53～143%）と平年並だった。旬日照時間は平年比 83～116%と平年並だった。

(13) 月別値の階級区分

福岡の月別値の階級区分

年 月	月平均気温	月降水量	月日照時間
令和4年 1月	平年並	少ない	かなり多い
令和4年 2月	低い	かなり少ない	多い
令和4年 3月	かなり高い	多い	平年並
令和4年 4月	高い	平年並	かなり多い
令和4年 5月	高い	少ない	多い
令和4年 6月	かなり高い	少ない	多い
令和4年 7月	高い	少ない	平年並
令和4年 8月	高い	多い	平年並
令和4年 9月	高い	多い	平年並
令和4年 10月	平年並	平年並	多い
令和4年 11月	かなり高い	少ない	かなり多い
令和4年 12月	低い	少ない	平年並

階級区分について

気象要素の分布を値の大(高)、小(低)によって、「高い(多い)」、「平年並」、「低い(少ない)」の3階級を用い、平年から極端に異なった状況を表現する場合には、「かなり高い(多い)」、「かなり低い(少ない)」を補足的に用いています。3階級の出現率は「33.3%、33.3%、33.3%」(1:1:1)の等確率で、「かなり高い(多い)」、「かなり低い(少ない)」の出現率は10%です。